

第44回 特別講演会

カワニナのあれこれ

澤田直人先生（東京大学 理学系研究科）

カワニナという生きものを知っていますか？

カワニナ類は川や水路にいる長さ3 cmくらいの黒い巻き貝で、山口県を含む日本全国で普通に見られます。あまり目立たないカワニナ類ですが、実はこの10年で研究がどんどん進んでおり、日本に24種も生息していることが分かっています。その多くが日本最大の湖、琵琶湖だけで見られ、短い期間に進化した固有種です。琵琶湖にはゴツゴツした殻を持つ種がいたり、岩にしか棲まない種がいたり、他の地域にはない特徴があり、湖で生きものの種数が増える理由を紐解く鍵がカワニナ類にあると考えられています。その一方で、琵琶湖以外の地域ではまだ研究が十分でなく、「カワニナ」や「チリメンカワニナ」と呼ばれる普通種においても、日本のどの地域に住んでいるのか、他種とどこで見分けられるのかといった基本的なことすら分かっていません。

本講演では、日本のカワニナ類24種がどこに生息していて、どのような特徴があるのかなどの全体像について解説し、それらを解明するために私が行なってきたフィールド調査や分類の研究についてご紹介したいと思います。また、どうやってカワニナ類を探せば良いのか、山口県にはどのようなカワニナ類が生息しているのかなどについても、最新情報を交えてお話しします。講演を聞いたあとにはきっと、あなたもカワニナをじっくり観察したくなっているはずです。



▲こんな見ためです

- ・開催日時：令和7年11月16日（日）13:00～14:30
- ・場 所：豊田ホテルの里ミュージアム 多目的ホール
- ・受講料：無 料
- ・申し込み：入力フォームまたはお電話（083-767-0350）でお申し込みください。



↑入力フォームのURL

<https://shinsei.pref.yamaguchi.lg.jp/ObuYB4tu>

↑入力フォームのURL

- ・申込締切：定員になり次第締め切らせていただきます。
- ・定 員：40組